

伊豆市農業委員応募申込書(記入例)

伊豆市長 様

私は、伊豆市農業委員について、次の事項を確認の上申し込みます。

- (1) 農業委員会等に関する法律第8条第4項各号のいずれにも該当していません。
- (2) この申込書の記載事項は、事実と相違ありません。
- (3) 任命された場合は、推薦及び募集の案内の勤務条件によることを承諾します。

【注意】・記入にあたっては黒インク又は黒ボールペンを用い、正確に書いてください。
 ・該当のない事項は「なし」と記入し、該当する事項を○印で囲んでください。
 ・別紙「記入例」を参考にご記入ください。自署される場合は、押印不要です。

(ふりがな) 氏名	いず いちろう		昭和 41年 9月 9日 生		
	伊豆 一郎 Ⓜ		< Ⓜ ・ 女 > (55 歳)		
住所	現住所	〒410-3302 伊豆市土肥670-2		自宅TEL 98-1111	
	本籍地	同上		携帯TEL 090-●●●●-■■■■ FAX	
職歴		勤務先名称	所在地	職務内容	
	1	農業	伊豆市土肥670-2	S60年 4月から 年 月まで	
	2			年 月から 年 月まで	
	※記載欄が足りない場合は、別紙にまとめて記載してください。				
		1	JA伊豆の恵 理事	H25年 4月から	H28年 3月まで
	2		年 月から	年 月まで	
	3		年 月から	年 月まで	
抱負 (200字程度)	これまでの農業経験等から地域の信頼を得ている。積極的に規模拡大を実践し活動している。				
	地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消など				
	農業委員会業務に貢献できると思う。				
	など、農業委員就任にあたっての抱負を記載してください。				
農業経営 の状況	形態	Ⓜ 専業 ・ 兼業 ・ 自家消費			
	耕作面積	自作地 12,000 m ² ・借地 m ²			
	主な作物	Ⓜ 水稲・露地野菜・施設野菜・果樹・花卉・その他 ()			
認定農業等の 該当状況	① 認定農業者である (Ⓜ 本人・法人の役員等)		2 ※認定農業者に準ずる者である	3 認定農業者でない	
推進委員へ応募は していますか	1 はい 伊豆市(区域番号) [他市町村名 :] ② いいえ				

(裏面を確認ください。)

※ 認定農業者に準ずる者とは

- ア 認定農業者（個人）又は認定農業者（法人）の役員等であった者
- イ 認定農業者の行う耕作又は蓄養の事業に従事し、その経営に参画する親族
- ウ 認定就農者（法人の場合は役員等）
- エ 集落営農組織の役員
- オ 農業の振興に関する国又は地方公共団体の計画に位置付けられた農業者であつて、当該農業委員会の区域の農業において中心的な役割を果たすことが見込まれる者（法人の場合は役員等）
- カ 農業の経営又は技術について優れた知識及び経験を有し、地域において指導的な立場にある者として地方公共団体に認められた農業者
- キ 農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が作成する基本構想における効率的かつ安定的な農業経営の指標の水準に達している者（法人の場合は役員等）

備考

- 1 提出された申込書は返却しません。
- 2 申込書に記入された事項は、農業委員会等に関する法律施行規則第6条の規定により住所を除いて全て公表となります。